

砂川市少年の主張大会

主張全文紹介①

「努力は必ず報われる」

砂川中学校3年 中西 香那



「努力は必ず報われる」。みなさんは、この言葉を耳にしたことがありますか。この言葉には『努力をすれば、必ず結果が出る』という意味があり、この言葉に勇気づけられたことがある人もいると思います。皆さんは、この言葉をどのように感じたり、考えたりしますか。

私にはこのような経験をしたことがあります。定期テストに向けて、二週間前から目標点を決めるなど、計画的にテスト勉強に取り組んでいました。学校でのすきま時間を活用したり、家での学習時間を増やし、単語の暗記、教科書やワークを解くなど、私なりの努力ができていたと思います。そのおかげなのか、テスト後にはスラスラ解ける問題が多かったように感じました。しかし、その結果は惜しくも目標点には届きませんでした。細かい注意が足りていなかったり、自分のミスを見るたびに『あのとき、もっとこうしていれば』や『あのとき、もっと努力していれば』と後悔してしまうような思いばかりでした。きっと、私と同じように学習面だけでなく、スポーツや習い事、趣味など、いろいろな面でこのような経験をした人がいるのではないのでしょうか。

これは、努力が報われていないということなのではないでしょうか。それとも、努力をしてもよい結果が出なければ、それはそもそも努力ということができないのでしょうか。私はそうではないと考えます。その理由として、「報われる」という言葉の意味を調べてみると、「努力や苦勞に対して、それに見合った成果が得られること」と出てきます。私はこれに対して、努力量に見合った結果が出ていたのだと思いました。この努力がなければ、もっと悪い結果になっていたのかもしれない。そう考えると、決して努力は報われていないわけではなかったのです。

そこで、もっとよい結果を出すためには、どうすればよかったのだろうと振り返ってみると得られるものがありました。それは、小さな努力の積み重ねの大切さです。一度努力をただけでは、完璧な結果を出すというのは難しいことです。努力を一ミリもせずに、思い通りの結果を出せるという人もいないことでしょう。そのため、どんなことにも積み重ねが大切となるのです。私の場合、テスト二週間前だからと言って学習量を増やすのではなく、毎日の復習を欠かさずしておくことで、少しでも結果は変わっていたのかもしれない。このように改善点を見つけることができ、次に繋げることができました。

努力を通して、人は成長することができると思います。例えば、学校行事です。私は体育祭を通して成長を感じました。私のクラスは比較的運動が苦手で、去年の体育祭では全ての種目で最下位に終わってしまいました。ですが、今年は違ったのです。特に、私は大縄跳びが印象的でした。みんなの心を一つにして、去年の記録を大幅に超えることができたのです。それでも、結果は惜しくも優勝には届きませんでした。しかし、これはみんなの努力があってこそその結果です。「結果」だけに目を向けるのではなく、そこまでの「過程」が大切だと思います。この努力から成長を感じられただけでなく、仲間との絆や団結力の深まりを得ることができました。

「努力は必ず報われる」。私はこの言葉を信じています。だから、努力することを諦めず、これからも継続していきたいと思います。もし、くじけそうになったときには、この言葉を思い出します。そうすれば背中を押してくれたり、勇気づけてくれるでしょう。一度失敗してしまったとしても、小さな努力を積み重ねていけば、いつか必ず自分の納得できる結果が出るはずです。また、努力によって得られる何かがあり、それは自分のためにもなります。みなさんも夢や目標をもっているのなら、努力を続けてみてはどうですか。そうすれば、あなたの努力は必ず報われます。